公開シンポジウム

2026 11.2 MON

13:00▸17:55

日本学術会議講堂
東京都港区六本木 7-22-34
入場無料・定員 250 人・要事前予約

動物を用いた研究と教育の新たな地平

「動物実験の 2006 年体制」発足から 20 年、動物福祉を踏まえて拓く未来

20 年の検証から、科学と動物福祉の次の 20 年へ。
医療と生命科学を支える動物実験は、どう変わり、どこへ向かうのか。

2006 年、法改正や関係省庁の指針、日本学術会議のガイドラインにより、研究・教育における新たな枠組みである「動物実験の 2006 年体制」が確立されました。それから 20 年。これまでの成果と課題を振り返りながら、科学的・倫理的な適正性を確保し、動物福祉と透明性をさらに高めていくための道筋を考えます。科学の発展と動物福祉の向上をともに目指し、社会の理解と信頼に支えられた研究の未来を考える公開シンポジウムです。

主 催：●日本学術会議基礎医学委員会・基礎生物学委員会・統合生物学委員会・食料科学委員会・臨床医学委員会・薬学委員会合同動物実験分科会
●基礎医学委員会 ICLAS 分科会
●基礎医学委員会

後 援：一般社団法人日本解剖学会、一般社団法人日本生理学会、公益社団法人日本薬理学会、公益社団法人日本心理学会、公益社団法人日本実験動物学会、日本自律神経学会、日本動物心理学会、一般社団法人日本動物実験代替法学会、特定非営利活動法人日本分子生物学会、一般社団法人日本動物実験代替法学会、一般社団法人日本医学会連合、日本脳科学関連学会連合、日本痛み関連学会連合、日本薬系学会連合、一般社団法人全国医学部長病院長会議、厚生労働省関係研究機関動物実験施設協議会、国立大学法人動物実験施設協議会、公私立大学実験動物協議会、特定非営利活動法人動物実験関係者連絡協議会、日本実験動物医学専門医協会、日本実験動物技術者協会

Program

13:00	**開会の挨拶** 五十嵐 和彦（日本学術会議第二部会員／東北大学大学院医学系研究科教授）
13:05	**挨 拶** 尾崎 紀夫（日本学術会議第二部会員／名古屋大学大学院医学系研究科精神疾患病態解明学特任教授）（ビデオ登壇）
13:10	**挨 拶** 大隅 典子（日本学術会議連携会員／独立行政法人日本学術振興会理事／東北大学名誉教授／東北大学客員教授）（ビデオ登壇）
13:15	**来賓紹介**
13:25	**セッション１「わが国の動物実験の現在」** 進行：金井 正美（日本学術会議連携会員／東京科学大学医歯学総合研究科教授）
13:25	**『セッション１の企画意図と論点』** 金井 正美（日本学術会議連携会員／東京科学大学医歯学総合研究科教授）
13:30	**『動物実験の 2006 年体制とは何か？－その成立の経緯』** 加藤 総夫（日本学術会議連携会員／東京慈恵会医科大学 名誉教授）
13:45	**『2006 年体制はどのように機能してきたか－ 2025 年環境省調査結果から』** 三浦 竜一（日本学術会議連携会員（特任）／東京大学ライフサイエンス研究倫理支援室教授）
14:00	**『機関管理方式とその基盤としての外部検証制度』** 越本 知大（宮崎大学フロンティア科学総合実験センター生命科学研究支援部門生物資源分野清武分室教授）
14:15	**『人文・社会科学領域の教育と研究における動物実験』** 坂上 雅道（日本学術会議連携会員／金沢工業大学人間情報システム研究所／バイオ・化学部教授）
14:30	**『野生動物研究と動物福祉』** 村山 美穂（日本学術会議第二部会員／京都大学野生動物研究センター教授）
14:45	**『非げっ歯類研究と動物福祉』** 山崎 由美子（日本学術会議連携会員／新潟医療福祉大学心理・福祉学部心理健康学科教授）
休憩	（20 分）（15:00 ～ 15:20）
15:20	**セッション２「わが国の動物実験の未来」** 座長：村山 美穂（日本学術会議第二部会員／京都大学野生動物研究センター教授）
15:20	**『最新医療技術（iPS 医療、ゲノム編集・異種間移植）と動物実験』** 岡野 栄之（日本学術会議連携会員／慶應義塾大学医学部教授・再生医療リサーチセンター長）
15:35	**『統合的生体機能解析の未来－動物実験によらない新たな評価手法の可能性と限界～国際的状況を踏まえて』** 平林 容子（国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センター安全性生物試験研究センター長）
15:50	**『先進動物ゲノム編集が医療にもたらしたもの』** 真下 知士（東京大学医科学研究所実験動物研究施設教授）
16:05	**『病態モデルが拓く科学と医療の未来』** 竹尾 透（熊本大学生命資源研究・支援センター教授）
16:20	**『動物実験をめぐる国際情勢－国際実験動物科学評議会（ICLAS）の 70 年の活動』** 入來 篤史（日本学術会議連携会員／帝京大学先端総合研究機構特任教授）
休憩	（20 分）（16:35 ～ 16:55）
16:55	**セッション３ 総合討論** 座長：加藤 総夫（日本学術会議連携会員／東京慈恵会医科大学 名誉教授） 入來 篤史（日本学術会議連携会員／帝京大学先端総合研究機構特任教授）
16:55	**指定発言１『動物実験に関する市民の意識調査』** 打越 綾子（成城大学法学部教授）
17:10	**指定発言２『日本学術会議第 26 期動物実験分科会の議論を振り返って』** 城石 俊彦（日本学術会議連携会員／国立研究開発法人理化学研究所バイオリソース研究センターセンター長）
17:25	**意見交換**
17:50	**総 括** 古屋敷 智之（日本学術会議第二部会員／東京科学大学大学院医歯学総合研究科教授）
17:55	**閉会**

総合司会：宇山 恵子（東京科学大学副理事（広報担当））